

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 5 区分
【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公開番号】特開 2021-79944 (P2021-79944A)
【公開日】令和 3 年 5 月 27 日 (2021.5.27)
【年通号数】公開・登録公報 2021-024
【出願番号】特願 2021-16626 (P2021-16626)
【国際特許分類】

B 6 4 D 11/00 (2006.01)

A 4 7 B 46/00 (2006.01)

【F I】

B 6 4 D 11/00

A 4 7 B 46/00 5 0 1 E

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 2 月 24 日 (2021.2.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 及び第 2 の側面パネルを含む上部ハウジングと、

第 1 の内側プレート及び第 1 の外側プレートの少なくとも一方を含み、前記第 1 の側面パネルに固定されて前記第 1 の側面パネルから下方向に延在する第 1 の継手アセンブリと、

第 2 の内側プレート及び第 2 の外側プレートの少なくとも一方を含み、前記第 2 の側面パネルに固定されて前記第 2 の側面パネルから下方向に延在する第 2 の継手アセンブリと、

底部と第 1 及び第 2 の側壁とを含み、棚内部を画定するように前記上部ハウジングと協働するバケットと、

前記バケット及び前記第 1 の継手アセンブリと動作可能に協働せしめられる第 1 の回転軸、及び、前記バケット及び前記第 2 の継手アセンブリと動作可能に協働せしめられる第 2 の回転軸と、

を具備する航空機収納棚であって、

前記第 1 及び第 2 の回転軸は、回転軸に沿って軸方向に整列され、

前記バケットは開位置と閉位置との間を前記上部ハウジングに関して前記回転軸の周りを回転する、

ことを特徴とする航空機収納棚。

【請求項 2】

前記バケットの前記第 1 の側壁に回転可能に連結された第 1 の端部及び前記第 1 の側面パネルに回転可能に連結された第 2 の端部を有する第 1 の連結ユニットと、

前記バケットの前記第 2 の側壁に回転可能に連結された第 1 の端部及び前記第 2 の側面パネルに回転可能に連結された第 2 の端部を有する第 2 の連結ユニットと、

をさらに具備し、

前記第 1 及び第 2 の連結ユニットは、前記バケットが前記開位置へ回転するときの制動及び前記バケットが前記閉位置へ回転するときの補助の一方又は両方を提供する、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の航空機収納棚。

【請求項 3】

前記第 1 の継手アセンブリは第 1 の内側プレート及び第 1 の外側プレートの両方を含み、
前記第 1 の回転軸は、前記第 1 の内側プレートと前記第 1 の外側プレートとの間を延在し、
前記第 2 の継手アセンブリは第 2 の内側プレート及び第 2 の外側プレートの両方を含み、
前記第 2 の回転軸は、前記第 2 の内側プレートと前記第 2 の外側プレートとの間を延在し、
前記第 1 の連結ユニットは前記第 1 の内側プレートと前記第 1 の外側プレートとの間に位置させられ、
前記第 2 の連結ユニットは前記第 2 の内側プレートと前記第 2 の外側プレートとの間に配置される、
ことを特徴とする請求項 2 に記載の航空機収納棚。

【請求項 4】

前記第 1 及び第 2 の回転軸の少なくとも一方は、前記第 1 及び第 2 の回転軸の少なくとも一方と協働せしめられる補助ばねを含み、
前記補助ばねは、前記バケットが前記開位置へ回転させられるときに予負荷される、
ことを特徴とする請求項 1 に記載の航空機収納棚。

【請求項 5】

前記補助ばねは、前記第 1 及び第 2 の回転軸に同軸のコイルスプリングである、
ことを特徴とする請求項 4 に記載の航空機収納棚。

【請求項 6】

第 1 及び第 2 の側面パネルを含む上部ハウジングであって、前記第 1 及び第 2 の側面パネルはそれぞれ底縁を含む上部ハウジングと、
棚内部を画定するように前記上部ハウジングと協働する前記上部ハウジングに回転可能に連結されるバケットであって、底部と前記底部から上方向に延在する第 1 及び第 2 の対向する側壁とを含み、前記バケットの前記第 1 及び第 2 の側壁はそれぞれ上縁を含むバケットと、
前記バケットの前記第 1 の側壁と動作可能に協働せしめられる第 1 の枢支機構と、
前記バケットの前記第 2 の側壁と動作可能に協働せしめられる第 2 の枢支機構と、
を具備する航空機収納棚であって、
前記バケットは開位置と閉位置との間を前記上部ハウジングに関して回転軸の周りを回転し、前記閉位置において、前記バケットの前記第 1 の側壁の前記上縁の少なくとも一部は前記第 1 の側面パネルの前記底縁に当接し、前記バケットの前記第 2 の側壁の前記上縁の少なくとも一部は前記第 2 の側面パネルの前記底縁に当接する、
ことを特徴とする航空機収納棚。

【請求項 7】

第 1 の内側プレート及び第 1 の外側プレートを含む第 1 の継手アセンブリをさらに具備し、
第 2 の内側プレート及び第 2 の外側プレートを含む第 2 の継手アセンブリをさらに具備し、
前記第 1 の継手アセンブリは前記第 1 の側面パネルに固定されて前記第 1 の側面パネルから下方向に延在し、
前記第 2 の継手アセンブリは前記第 2 の側面パネルに固定されて前記第 2 の側面パネルから下方向に延在し、
前記第 1 の枢支機構は前記第 1 の継手アセンブリと動作可能に協働せしめられ、
前記第 2 の枢支機構は前記第 2 の継手アセンブリと動作可能に協働せしめられる、
ことを特徴とする請求項 6 に記載の航空機収納棚。

【請求項 8】

前記第 1 の枢支機構は、前記バケットの前記第 1 の側壁を通して前記第 1 の内側及び外側プレートの間を延在し、

前記第 2 の枢支機構は、前記バケットの前記第 2 の側壁を通して前記第 2 の内側及び外側プレートの間を延在する、

ことを特徴とする請求項 7 に記載の航空機収納棚。

【請求項 9】

前記バケットの前記第 1 の側壁に回転可能に連結された第 1 の端部及び前記第 1 の側面パネルに回転可能に連結された第 2 の端部を有する第 1 の連結ユニットと、

前記バケットの前記第 2 の側壁に回転可能に連結された第 1 の端部及び前記第 2 の側面パネルに回転可能に連結された第 2 の端部を有する第 2 の連結ユニットと、

をさらに具備し、

前記第 1 及び第 2 の連結ユニットは、前記バケットが前記開位置へ回転するときの制動及び前記バケットが前記閉位置へ回転するときの補助の一方又は両方を提供する、

ことを特徴とする請求項 7 に記載の航空機収納棚。

【請求項 10】

前記第 1 の連結ユニットの少なくとも一部は前記第 1 の内側及び外側プレートの上に位置させられ、

前記第 2 の連結ユニットの少なくとも一部は前記第 2 の内側及び外側プレートの上に配置される、

ことを特徴とする請求項 9 に記載の航空機収納棚。

【請求項 11】

前記バケットの前記底部は、前記バケットが前記閉位置にあるときに前記上部ハウジングの前側底縁に当接する上縁を含む、

ことを特徴とする請求項 6 に記載の航空機収納棚。

【請求項 12】

第 1 及び第 2 のラッチアセンブリをさらに具備し、

前記第 1 のラッチアセンブリは前記第 1 の側面パネル及び前記バケットの前記第 1 の側壁と協働せしめられ、

前記第 2 のラッチアセンブリは前記第 2 の側面パネル及び前記バケットの前記第 2 の側壁と協働せしめられる、

ことを特徴とする請求項 6 に記載の航空機収納棚。

【請求項 13】

前記第 1 のラッチアセンブリは第 1 のフック部及び第 1 のストライカ部を含み、前記第 1 のフック部及び前記第 1 のストライカ部の一方は前記第 1 の側面パネルと協働せしめられ、前記第 1 のフック部及び前記第 1 のストライカ部の他方は前記バケットの前記第 1 の側壁と協働せしめられ、

前記第 2 のラッチアセンブリは第 2 のフック部及び第 2 のストライカ部を含み、前記第 2 のフック部及び前記第 2 のストライカ部の一方は前記第 2 の側面パネルと協働せしめられ、前記第 2 のフック部及び前記第 2 のストライカ部の他方は前記バケットの前記第 2 の側壁と協働せしめられる、

ことを特徴とする請求項 10 に記載の航空機収納棚。

【請求項 14】

前記バケットの前記底部は前記底部の外側表面に構成された閉鎖チャンネルを含み、前記閉鎖チャンネルは、閉鎖面を含む、

ことを特徴とする請求項 6 に記載の航空機収納棚。

【請求項 15】

前記上部ハウジングはストッパを含み、前記バケットの前記底部は前記バケットが前記開位置にあるときに前記ストッパに当接する後側縁を含む、

ことを特徴とする請求項 6 に記載の航空機収納棚。

【請求項 16】

第 1 及び第 2 の側面パネルを含む上部ハウジングと、

底部と第 1 及び第 2 の側壁とを含むバケットであって、棚内部を画定するように前記上部ハウジングと協働するバケットと、

第 1 の内側プレート及び第 1 の外側プレートの少なくとも一方を含み、前記上部ハウジングの前記第 1 の側面パネルと前記バケットの前記第 1 の側壁との間を延在する第 1 の継手アセンブリと、

第 2 の内側プレート及び第 2 の外側プレートの少なくとも一方を含み、前記上部ハウジングの前記第 2 の側面パネルと前記バケットの前記第 2 の側壁との間を延在する第 2 の継手アセンブリと、

前記バケット及び前記第 1 の継手アセンブリと動作可能に協働せしめられる第 1 の枢支機構と、

前記バケット及び前記第 2 の継手アセンブリと動作可能に協働せしめられる第 2 の枢支機構と、を具備する航空機収納棚であって、

前記バケットは、開位置と閉位置との間を前記上部ハウジングに関して回転軸の周りを回転する、

ことを特徴とする航空機収納棚。

【請求項 17】

前記バケットの前記第 1 の側壁に回転可能に連結された第 1 の端部及び前記第 1 の側面パネルに回転可能に連結された第 2 の端部を有する第 1 の連結ユニットと、

前記バケットの前記第 2 の側壁に回転可能に連結された第 1 の端部及び前記第 2 の側面パネルに回転可能に連結された第 2 の端部を有する第 2 の連結ユニットと、

をさらに具備し、

前記第 1 及び第 2 の連結ユニットは、前記バケットが前記開位置へ回転するときの制動及び前記バケットが前記閉位置へ回転するときの補助の一方又は両方を提供する、

ことを特徴とする請求項 16 に記載の航空機収納棚。

【請求項 18】

前記第 1 の継手アセンブリは前記第 1 の内側プレート及び前記第 1 の外側プレートの両方を含み、前記第 1 の枢支機構は、前記第 1 の内側プレートと前記第 1 の外側プレートの間を延在し、

前記第 2 の継手アセンブリは前記第 2 の内側プレート及び前記第 2 の外側プレートの両方を含み、前記第 2 の枢支機構は、前記第 2 の内側プレートと前記第 2 の外側プレートの間を延在し、

前記第 1 の連結ユニットは、少なくとも部分的に、前記第 1 の内側プレートと前記第 1 の外側プレートとの間に位置させられ、

前記第 2 の連結ユニットは、少なくとも部分的に、前記第 2 の内側プレートと前記第 2 の外側プレートとの間に配置される、

ことを特徴とする請求項 17 に記載の航空機収納棚。

【請求項 19】

前記第 1 及び第 2 の連結ユニットの少なくとも一方は、前記第 1 及び第 2 の連結ユニットの少なくとも一方と協働せしめられる補助ばねを含み、前記補助ばねは、前記バケットが前記開位置へ回転させられるときに予負荷される、

ことを特徴とする請求項 18 に記載の航空機収納棚。

【請求項 20】

前記上部ハウジングはストッパを含み、前記バケットの底部は前記バケットが前記開位置にあるときに前記ストッパに当接する後側縁を含む、

ことを特徴とする請求項 16 に記載の航空機収納棚。